



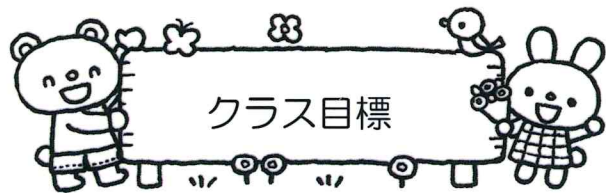
ひまわりぐみだより 4月

令和6年4月23日 発行

ひまわり組がスタートしました。教室は変わりませんでした。隣にさくら組の友達がいることや、お当番活動の仕事が増えたりと、一つお兄さんお姉さんになった気持ちが出てきて張り切っている様子です。

さくら組の時から観察していたさなぎが、殻から出てきてアゲハ蝶になりました。沢山いたさなぎ。毎日1匹ずつきれいなアゲハチョウになり「すごい！今日もちょうちよになっとる！」と感動の毎日。生き物ってちゃんと季節が分かるのですね。「ばいばい！またね〜。」「元気に飛んでね。」と子ども達の優しい声で、アゲハチョウを送り出してくれました。

ひまわり組のみんなで、笑ったり泣いたり、新たな発見をしたり…沢山思い出を作りたいと思っています。毎日元気いっぱいの子ども達が登園して来るのを楽しみに待っています。



友達と一緒に様々な遊びや活動に取り組み、一緒に遊んだり活動することの喜びや楽しさを知る。

子ども達一人一人が、自分らしさを発揮し、いきいきと毎日を過ごせるように・・・。

保護者の皆様と共に、子ども達の成長を見守っていきたくと思っています。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

猪塚厚子 丸山詩帆 塩田咲



なかよしタイム

「ちょうちよになったよ。」と、さくら組の友達に教えてあげたよ。

登園後、荷物の片付けを済ませたら、園庭か室内の好きな所で遊ぶ時間を設けています。この時間は、さくら組(3歳児)・すみれ組(5歳児)の友達も交わって遊べます。

3・4・5歳児の友達と一緒に遊ぶ中で、年上の友達に憧れたり、助けてもらう経験ができ、年下の友達とは、ゆったりと関り、お世話をすることも経験できます。この異年齢の関りの中で、【友達を思いやる心】が自然と育まれてきます。



チームの名前を決めたよ！

クラスで活動する時(教室活動、ゲーム遊び等)のチームを作りました。「名前があった方がいね。」と、それぞれのチームに名前をつけることに・・・。

- 「さあ、どうやって決めるのか!？」
- 「まずは、子ども達に任せてみました。」
- 「あるチームは…「ドラゴンボールがいい。」「アナとエルサがいい。」「えー!そんなのいやや。」
- 「もう一つのチームは…「さかなつりにしたい。」「おもちゃがいい。」
- 「という感じで、どのチームも一人一人が意見をしっかりと発言できている様子(^_^)」



途中で、自分の意見が通らず、泣きそうになったり、怒った顔になる子もいましたが、「ジャンケンで決めよう!」と言う声や「じゃあ、△△でいいよ。」と友達の意見を受け入れて譲る声もありました。私達が間に入り「〇〇と□□どっちがいいかな?」と多数決で決めたりして、チーム名が決定しました。

☆友達に自分の意見を伝えること、友達の意見を受け入れたり、意見が違ふときは交渉をしていく経験をし、チームの友達と一緒に活動に取り組むことで、協力する楽しさや思いやりの気持ちが育って欲しいなと思っています。